



環境みらい

発行所

NPO法人環境みらい下関
〒751-0847
下関市古屋町一丁目18番1号
電話 (083) 252-7220
FAX (083) 252-7222

環境経営は会社を強くする

わが社は企業の廃棄物管理を行う会社ですから、環境に及ぼす影響が大であると考え、平成6年にいち早く環境マネジメントシステムであるエコアクション21を認証取得しました。

今年も平成23年8月22日に中間審査が入ります。審査は2年に1回の更新審査、1年に1回の中間審査があります。結局、毎年審査が入るわけですが。

審査は環境マネジメントシステムが運用されているか、環境活動の取組みがなされているか等を外部審査人がチェックします。

CO₂排出量削減、廃棄物排出量削減、排水量削減、グリーン購入の4つをわが社の環境目標として様々な環境活動に取り組んでいます。

ただ、環境活動は得てして電力・燃料使用量、最終処分量、排水量等のコスト削減に傾きがちです。当初はいくら経費が下がったと一喜一憂しても、排出削減にも限度があります。それでは将来の環境目標も現状維持するしかなく、環境経営は行き詰まります。

そこで、わが社では環境活動を安全管理・社員教育・地域貢献等の機会と場と考え、会社を強くするための取組みと考えています。

わが社としては企業であるから売上を上げなければならない、売上を上げるために廃棄物処理量を増やす、廃棄物処理量が増えれば廃棄物排出量が増える。最終処分量も増える。悪いループになる。

そこで、廃棄物の再資源化率を高め、最終処分量を減らす。結果、処分費が減る、売上も増える、イメージアップにもなる。よいループをつくるための工夫をする。そうして現在、わが社は一部を除いて産業廃棄物のゼロエミッションを達成しています。

確かに、暑い夏のアイドリングストップやエアコン設定温度27度はつらいものです。

しかし、暑い日ほどビールがうまいのも事実です。環境活動もつらい・きついからこそ達成したあとの充実感があると思いますし、厳しい環境が人間を・会社を強くする、と私は思います。

今年は東日本大震災の影響で電力不足に陥り、企業は否が応でも省エネ対策を考えざる得なくなっています。また、下関市では平成23年4月1日から事業所ゴミの取り扱いが変わりました。下関市の処分場への搬入料金が上がり、また分別方法も変わりました。

一見すると企業にとってはマイナスと捉えがちですが、会社を強くする機会だと考えて取り組んでいけば自ずと会社は強くなるのではないのでしょうか。

NPO法人環境みらい下関 理事 松田忠吉

しものせき環境みらい館/ご利用案内

- 開館時間 10:00～17:00まで
 - 休館日 月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)
年未年始(12月28日から1月4日)
 - サンデンバス停「垢田」「稗田中央」より徒歩約5分
- 電話 (083) 252-7220 FAX (083) 252-7222
<http://www.kankyo-mirai.jp>



★★★ 休館日(月曜日)が祭日の場合は開館し、翌日(火曜日)が休館日となります。★★★

第2回 環境みらい大賞

A4用紙を自由に使って
あなたの思いを伝えてください。

考えよう。「地球での暮らし方」

大切ないのち、大切な地球、大切な資源

ひとり一人のアイデアと行動が未来をつくる。

私たちの今の暮らし方やモノのつくり方、活動をそのまま続けていったらこの地球は、そして私たちが暮らす地域はどうなるのでしょうか。このまま安心、安全は得られるのでしょうか。3.11の東日本大震災による大津波と同時多発原発事故という巨大複合災害の発生以来、私たちのエコ活動もまた新たな方向への転換を迫られているのかもしれない。昨年「STOP 地球温暖化」をテーマにたくさんの応募をいただいて好評だった環境みらい大賞では今回、「これからのエコな暮らしや地域づくり、モノづくりのいろいろな知恵や工夫、デザインのアイデア」を募集します。私たちひとり一人にとって大切なこのテーマをみんなで共有し、考え、話し合いながら、これからの新たな未来を探っていきませんか。

募集要項

●募集方法

チラシの裏面もしくは白地のA4用紙に、①作品と②氏名（ふりがな）③年齢（児童・学生の場合は学校名と学年）④性別 ⑤住所 ⑥電話番号を記入して下記まで郵送かファックスにてご応募ください。

※一人何点でもご応募いただけます。

〒751-0847

山口県下関市古屋町一丁目 18-1

NPO法人環境みらい下関

大賞募集係宛て

FAX 083-252-7222

●応募資格

特にありません。

※グループ、企業団体での応募も可

●賞及び賞状

最優秀賞1名…賞状・副賞3万円

優秀賞3名…賞状・副賞1万円

佳作5名…賞状・副賞5千円

※同一の入選作が複数ある場合、賞状・副賞は抽選とさせていただきます。

※各賞入賞者が児童・生徒の場合の副賞は、金額相当の図書券となります。

●募集締切り

平成23年9月20日(火)まで

(郵送の場合は当日消印有効)

●結果発表

平成23年11月上旬に、当法人のホームページ上で発表するとともに、入賞者に直接通知します。

●作品について

- ・応募作品は返却いたしません。
- ・応募作品については当法人のHPや印刷物等に使用させていただく場合があります。(入賞作品の著作権は当法人に帰属します。)
- ・応募に要する一切の費用は応募者の負担となります。
- ・応募者の個人情報は入賞の連絡のためにのみ使用します。

(後援)

下関市／下関市教育委員会／公立大学法人下関市立大学

募集テーマ

未来へのアイデア

人も地球も快適に！



ひとり一人ができる、エコな暮らしへのアイデア。



みんなで取り組む、エコな地域づくりのためのアイデア。



人にも地球にも優しい、夢の技術や製品のアイデア。



安全で安心、地球環境にも配慮したライフスタイルのアイデア。

応募形式

●イラスト ●写真 ●企画提案 ●詩

●デザイン

上記の「募集テーマ」を、A4用紙一枚を使って自由な発想で表現してください。

※作品は必ずA4用紙一枚に収めてください。

(一枚を超える作品は無効となります。)

※表現のデザイン性や芸術性を基準とするコンテストではありません。

テーマについてのこれまでにない発見や発想をお待ちしています！



9月のリサイクル教室のご案内



曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	6日 10～15時	組みひも教室 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類をつくります 持参する物：参加料400円・弁当・裂き布、毛糸など 定員：4名
	13日・27日 10～12時	着付け教室 津森 美智子	着物の着方、名古屋帯の着方。 持参する物：参加料400円・着物・帯・その他小物 定員：10名（2日間参加できる方限定）
	13日・27日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	布のリフォーム・着物や帯で袋物やベストを作ります 持参する物：参加料400円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定員：10名・（2日間参加できる方限定）
	13日 10～12時	廃食油で 石けん作り 福井 和恵	ご家庭の廃食油を材料にして石けんを作ります。 持参する物：参加料150円・牛乳パック・エプロン・ ゴーグル・手袋・マスク・コーヒー等の空瓶 定員：20名
水	21日 13～16時	古布で ぞうり作り 佐藤 緑	持参する物：参加料400円・30cmものさし・はさみ 洗濯バサミ2個 綿で縦布(幅10cm、長さ60cm)40本・(幅9cm、長さ75cm)1本 (幅2cm、長さ35cm)4本・(幅6cm、長さ45cm)1本 定員：10名 9月23日の2日間、参加できる方限定。
	7日・21日 10～12時	布あそび 森田 芙路恵	古布で、今着たい服を作ります。 持参する物：参加料400円・不用の布・裁縫道具 定員：15名（2日間参加できる方限定）
木	1日・15日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物：参加料400円・裁縫道具・手芸用ボンド 定員：10名（2日間参加できる方限定）
	8日・22日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	ミニタペストリー・バック・小物などを作ります。 持参する物：参加料400円・材料のハギレ・裁縫道具 定員：10名
	8日・22日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	あまり毛糸で、タワシを作ってみませんか。 持参する物：参加料400円・中細ぐらい毛糸、かぎ針4～5号 定員：10名
	8日・22日 13～16時	表具教室 森 宏司	古布で色紙掛けを作ります。 持参する物：参加料400円(材料代別) 定員：5名（2日間参加できる方限定）
金	9日・23日 10～12時	裂き織り教室 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バック・インテリアグッズを作ります 持参する物：参加料600円・木綿や絹の古着・ハサミ 定員：8名
	23日 13～16時	古布で ぞうり作り 佐藤 緑	21日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
土	3日・17日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物も蘇らせ、自分でリフォームした自分だけの一着。 持参する物：参加料400円・裁縫道具・解いた服・着物 定員：10名（2日間参加できる方限定）
日	11日・25日 10～12時	ガラス工芸 サンドブラスト技法 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け、オリジナル作品を作ります。 持参する物：参加料400円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員：10名
	4日・18日 10～12時	生ごみ堆肥& ベランダ菜園教室 和田 猛則	生ごみ堆肥作りとベランダ菜園実習。 持参する物：参加料、無料 定員：10名


★NPO法人環境みらい下関の教室・講座の申し込み方法

毎月1日（1日が月曜日で閉館日の場合は2日）午前10時より電話のみにて受け付けます。

《申し込みが少数の場合及び講師の都合等により、中止や延期になる場合がありますのでご了承ください》

しものせき環境みらい館 は

「見て」「聞いて」「触れて」「楽しみながら」
リサイクルの体験・学習ができます。



第9回下関エコフェスタ

10月2日(日)開催!

場 所 しものせき環境みらい館

時 間 9:30~15:00

- 環境講座
- 企業出展
- リサイクル教室の作品展 など

小枝クラフト・ペットボトルでおもちゃ作りなどの体験教室も実施

フリーマーケットも
同時開催!